



リリック通信 2006年 4月

発行 (財)長岡市芸術文化振興財団 TEL:0258-29-7715 FAX:0258-29-7722 E-mail:lyric@nagaoka-caf.or.jp
〒940-2101 長岡市寺島町315 (長岡リリックホール内) 平成18年3月25日 第103号

今月の特集

出演者募集

長岡市制100周年・合併記念事業
(財)長岡市芸術文化振興財団設立10周年記念事業

やって楽しい!みて楽しい!リリック演劇まるかじり

おーい幾多郎 長岡公演

市民参加型の演劇公演を開催します。
プロの俳優と一緒に舞台上立つチャンスです 経験は問いません。
ぜひ、この特別な公演を一緒につくみましょう!

ストーリー

文化勲章の受勲者、哲学者・西田幾多郎博士の青年教師時代。
日々の暮らしに苦闘しながら、家計をやりくりして研究に没頭する姿。
凛とした気品をただよわす母寅三、軍人の弟憑次郎、
出戻りの姉正、そして幾多郎を陰で支える妻の寿美。
西田家の人々が織りなす笑い涙のヒューマンドラマ。
「家族」の大切さを、いま、ふたたび。



幾多郎 「ここでの生活は良かったな、やって良かった。」
寿美 「家族のきずなが深まりましたね。」

オーディション開催日 5/14(日)

演目 **おーい幾多郎** 演出/西川信廣 美術/朝倉撰 作/池田むかう プロデューサー/衛紀生
出演者 幾多郎/瀬戸口郁(文学座俳優) 寅三/本山可久子(文学座俳優)
公演日 7/28(金)・29(土)・30(日)
稽古日 7/1から本公演までほぼ毎日
応募資格 ・高校生以上
・稽古にほぼ毎日通える方
選考課題 **おーい幾多郎** 台本より
募集役柄 妻/寿美 姉/正 弟/憑次郎 ほか5名
審査員 西川信廣・本山可久子・瀬戸口郁・衛紀生
応募方法 オーディション申込書に必要事項を記入し、顔写真・全身写真をリリックホールに持参または郵送してください。
募集締切 4/30(日)必着
備考 ・オーディション参加および舞台稽古に伴う交通費は自己負担になります。
・台本は申し込み受付後発送します。
申込書については、(財)長岡市芸術文化振興財団(リリックホール内)までお問い合わせください。
公演日程や稽古日程は変更する場合があります。

2月24日(金)に おーい幾多郎製作記者発表 を行いました



左から
本山さん、朝倉さん、瀬戸口さん、衛さん

記者発表は「舞台技術ワークショップ」の参加者が建てこみだ、本番で使用する舞台セット上で行いました。
幾多郎役の瀬戸口さんと幾多郎の母役の本山さんは「長岡で新しい家族が増えることが楽しみ。」、衛さん「この事業をきっかけに、素晴らしい環境にあるリリックホールから、よ優れた文化を生んでいきたい」と意気込みを語りました。



伝えるということ 聞くということ 経験者向けワークショップ

毎回のワークショップの様子を簡単にご紹介します。

ストレッチをしてから、相手の体の動き、目の動き、空気を読んで素早く反応するために、簡単なゲームをします。



その後、「おーい幾多郎」の台本で学びます。2/19は寅三役の本山さんが参加していただき、参加者の演技にも熱が入りました。

他の参加者への西川さんの指導も、皆が真剣に耳をかたむけます。メキメキと皆が力をつけていくのが分かります。



物言う術 朗読ワークショップ

2/18(土)、19(日)、25(土)、26(日)開催 講師:本山可久子

本山先生は、「話し言葉」としての話方とは異なる心に響く話し方・伝え方を、馴染みの深い詩を通して教えてくださいました。同じ文章でも、伝え方によって心がほっとしたり涙がほろっとこぼれたり…。受講者は先生の言葉に引き込まれ、聞き入っていました。受講者の感想を掲載します。



受講者の声

・子供達に読み聞かせをしてみたいと思っているので大変参考になりました。やはり本山先生の発声は、さすがプロ!聞いていて心地よいです。
・声に出してよめみしめて表現することは、黙読して読むより先、もっともど深いものがあることを知りました。

舞台をどうつくる? どうみせる? 2/22(水)~24(金)開催 舞台技術ワークショップ

おーい幾多郎長岡公演」で実際に使う舞台セットを建てこみという、全国でも例のないワークショップを開催しました。その様子をご紹介します。

【1日目】

講師から建てこみの手順等について説明を受け、さっそく箱馬で土台作りです。配置がなかなか分からず、舞台上を右往左往しながら動き回りました。次に、畳部屋を作るために上敷き(ゴザ)を敷き、壁や床の間などを建てこみました。



【2日目】

生竹を立て、池を作り、縁側を設置し、舞台が見事に出来上がりました。そこに照明を当て、光の当て方や色で、昼夜を表現する方法を学び、その後、朝倉撰さんの講義を受けました。昔のことを深く良く知ってこそ、多くの人の心をつかみ、郷愁と現代の感性を融合できる作品が出来る」とい言葉が印象に残りました。

【3日目】

セットの撤去及び奈落への収納を行いました。普段入ることの出来ない舞台上の奈落に、参加者は興味津々でした。初めての体験が盛りだくさんの3日間に、参加者の皆さんは大変満足そうでした。

受講者の声

・プロの仕事の様子、ゼロから完成まで舞台を作り上げていく過程、細かな細工による印象の違いなどを知ることができてとても勉強になりました。

好評発売中！！

< 市民企画公募型事業 >

越後の伝統芸能

ご ぜ うた 瞽女唄

～小林ハルからのメッセージ～

新潟県民が誇る貴重な文化遺産とも言える瞽女唄。めでたい唄、明るい民謡、悲しい物語などを唄い、多くの人々の心に安らぎと感動を与えてきた最後の瞽女小林ハルさん。その魅力と想いを、当事業の企画提案者の石田さんと田辺さん、出演者の須藤さんから語っていただきました。

【瞽女唄への思い】 瞽女唄ネットワーク理事 石田 一枝

瞽女唄と出会って十数年、あの感動がわすれられず、毎年公演会に参加してきました。唄を聞きながらじっと目を瞑っている人や、涙を拭いている人たちの姿に接すると、伝承活動が続けてきて、ほんとうに良かったと思います。

瞽女唄は、家族の絆や人間愛を切々と訴えます。それが、人々の魂を深く揺さぶり心に感動を与えるのでしょう。今までに同じ演目を何回となく聞いてきましたが、その都度深い感動をいただいています。

盲目の女性たちが、生きるために命がけで旅をし、唄い続けてきた大切な宝物をいまここでなくてはなりません。瞽女が歩んだ歴史とともに、しっかりと後世に伝えてゆく責任が私たちにはあります。

四月の瞽女唄公演でもまた、たくさんの感動をいただくことでしょう。この伝承活動が世代を越えて続いていくように心から願っています。

【伝承したい瞽女の唄】 瞽女唄ネットワーク事務局長 田辺 昭成

消えゆく郷土芸能として付き合い始めた瞽女唄も回を重ねて聞くうちに、これは地方のものではなく、日本の産業・信仰に結びつきながら、大変な文化ではないかと気づいた。

形態としては、盲目の女性旅芸人が生活の方便に祭文松坂として自らの人生と重ね合わせながら、哀調を帯びた節回しで語り継いで行くものであるが、その内容は、段物と呼ばれる長編文学から口説、雑唄にいたるまで、極めて多彩で、災害口説などは、現在にも通用する風刺性を持ち、座付作家がいたのではと思わせる。何より先語りの中で伝えられるものは、情操教育ではないだろうか。顔の見える所で、語られ、これを聞くという事は、映像などでは、とても出来ないことである。多様化するメディアの中で忘れてしまった日本の心を何とか取り戻したいと瞽女唄ネットワークは、努力を続けている。

【ハルさんの涙】 葛の葉会会員 須藤鈴子

昨年、桜の花びらが風に吹かれて舞い散る頃、この季節を待っていたかのように、天国へとハルさんは、旅立たれました。105歳と、命のしめくくを桜の花とともに迎えられる見事にたたいた胸を打たれておりました。またその季節がめぐりきて、一年といふ歳月の早さを思わずにはいられません。門付け唄・岩室の歌詞に「遠く離れて会いたいときは月が鏡に～イヨ～なればよい～」とありますが、この唄のように、私も晴れた日の夜空に月を探しては、「ハルさん、お元気ですか～ありがとう」と呼びかけています。

亡くなる少し前のある日、ホームにハルさんをお訪ねしたときのことです。ハルさんは、栄養点滴の管を体に付け、話すこともなく、ベッドで横になっておられました。長岡からきましたよ」と話しかけると、かすかにうなずくような気配がりましたが、耳元に口を近づけて「正月祝い口説き」を唄って差し上げました。

「ことしや 豊年万作年よ～明けの方から七福神が～福を招いて～おいでござる～」唄い終わる頃、ハルさんの目尻からスーッと涙が流れているのがわかりました。ああ、おわかりになるんだ」と思わず私も涙がこみ上げてきました。昔、厳しい生活の中で、ハルさんの唄を聞いて、どれだけ多くの人々が涙を流したことでしょう。泣くことで気持ち楽になった方々もたくさんおられたのではないのでしょうか。ハルさんご自身は、長く厳しい暮らしを終え、ホームに入れられて安らぎを得たといえ、泣くことはなかったのではないかと思います。おかしな言い方かもしれませんが、この涙がハルさんからのメッセージだったと今、私は思えるようになりました。ハルさんの優しさ、心の強さと謙虚さに私のこころの道しるべとしたと思います。

日時：4/22日(土) 13:00 開演

会場：リリックホール・シアター

全席自由：1,000円

題目：

第1部 弁天様のまつり・妙音講と瞽女唄

・読経、御祭目朗読：三条正憲(元長岡瞽女頭山本家菩提寺 唯敬寺住職)

・弁天様へ唄の奉納：竹下玲子(小林ハル 弟子)

・瞽女唄公演：竹下玲子、金子真由、室橋光枝、須藤鈴子、横川恵子、金川真美子、佐々木理恵

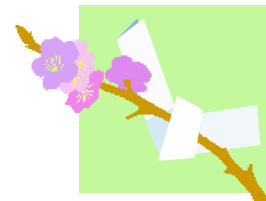
第2部 シンポジウム 瞽女と瞽女唄伝承

・パネリスト：川野楠己(元NHKチーフディレクター)、ジェラルド・グロマー(山梨大学教授)、鈴木孝庸(新潟大学教授)

・コーディネーター：鈴木昭英(瞽女唄ネットワーク会長)

主催：(財)長岡市芸術文化振興財団

企画・提案：瞽女唄ネットワーク



4/22(土)発売

長岡市制100周年・合併記念事業

(財)長岡市芸術文化振興財団設立10周年記念事業

松竹大歌舞伎公演 勸進帳

最も人気がある演目のひとつ、歌舞伎十八番の内「勸進帳」を松本幸四郎と市川染五郎が親子で共演する歌舞伎公演。全編が緊迫感あふれる見せ場の連続です。また、公演の初めには松本幸四郎の素顔での挨拶とわかりやすい解説を入れ、舞台をよ楽しくご覧いただくためのポイントをお伝えして皆様を歌舞伎の世界へ誘います。この機会にぜひご覧ください。



市川高麗蔵



市川染五郎



松本幸四郎

公演日：7/5(水)

開演：14:30 18:30 (公演時間：2時間35分(予定))

会場：市立劇場・大ホール

全席指定：S席6,500円、A席5,500円

出演：松本幸四郎、市川染五郎、市川高麗蔵ほか

主催：(財)長岡市芸術文化振興財団、長岡市

リリック友の会優先予約：4/20(木)

参加者募集

< 市民企画公募型事業 >

フォーレin長岡2006

フォーレ『レクイエム』合唱演奏会を開催します！合唱が好きな方、大歓迎です。みなさん一緒に歌いましょう！今月は、練習指導者の佐藤秀一さんから、フォーレ『レクイエム』の魅力についてメッセージをいただいたので紹介します。

『レクイエム』(死者のためのミサ曲)については、特にモーツァルトとフォーレの作品が有名であり、かつ演奏機会も多いようです。モーツァルトのレクイエムは一言でいえば「劇的な表現」が魅力ですが、フォーレのレクイエムはそれとは対極をなします。優美な旋律と繊細な転調、何となく感じられるいにしへの響き、死の恐怖を感じさせない控えめな表現・・・そんなところが作品の特徴でしょうか。

いかにも「日本人好み」しそうですね。

演奏機会も多いフォーレのレクイエムですが、今回の企画は何と言っても指揮の野村和貴さんがどんな斬新な表現を示してくれるかに注目です。単に美しいだけの音楽で終わるはずはないので。

ポップなレクイエムを目指す」と仰るその真意が如何なるものなのか？

皆さんも合唱に加わり、野村ワールドを体験してみませんか？

佐藤秀一

練習日：4/6(木)から、原則として毎週木曜日19:30~21:30

練習会場：リリックホールまたは市立劇場

指導者：佐藤秀一

参加費：3,000円 楽譜代は、別途徴収します。参加資格：高校生以上

指揮：野村和貴 ソリスト：ソプラノ1名、テノール/野村和貴、バリトン1名

ピアノ：藤井快哉 合唱：公募による合唱団

演奏会日時：8/19(土)14:00開演

演奏会場：リリックホール・コンサーホール

演奏予定曲目：フォーレ/レクイエム 1893年版 ほか

申込み方法：所定の申込書でリリックホールへ。

申込み締切日：5/31(水)

主催：(財)長岡市芸術文化振興財団 企画提案：フォーレ唱歌会 in 長岡

残りわずか!



長岡市制100周年・合併記念
 (財)長岡市芸術文化振興財団設立10周年記念
 TeNY開局25周年記念
 プラハ室内歌劇場オペラ「フィガロの結婚」
 モーツァルト生誕250周年を記念して、オペラの
 聖地・プラハより初来日。総勢100名に及ぶ迫力
 のオペラです。
 日時：6/22(木) 18:30開演
 会場：市立劇場・大ホール
 全席指定：S席10,000円
 A席8,500円
 主催 (財)長岡市芸術文化振興財団
 長岡市、TeNY テレビ新潟

【財団からのお知らせ】

当財団では、4月1日から演劇アドバイザーとして衛紀生氏(演劇評論家)を、音楽アドバイザーとして船橋洋介氏(指揮者)をお迎えします。お二人からのメッセージをご紹介します。

劇場は本来「集い・出会い・心とらく」施設です。この劇場本来のミッションを実現すべく、演劇愛好者や音楽愛好者だけのためのホールではなく、それを見ない方でも気軽に訪れる「集い・出会い・心とらく」施設になるように務めます。 衛紀生

まずできることからやっていきたいです。音楽や演劇は、コミュニケーションツールです。今まで続けてきたことを良い方向に発展させ、皆さんと一緒に自然な形でホールが出会いの場となるようコーディネートをしたいと思います。 船橋洋介



衛紀生さん

船橋洋介さん

平成18年度(上期)市民芸術文化活動助成事業が決定しました。



- ・新長岡市・合併記念「頑張ろうエレキ・Fan・Funファンタジー」(アマチュアバンド協会)
- ・祝・長岡市制100周年・合併記念「えちご元氣舞フェスティバル」(えちご一番会)
- ・地元演奏家による室内楽の調べ2006(夢乃音楽堂)
- ・TOK弦楽アンサンブル長岡公演(TOK弦楽四重奏団実行委員会)
- ・石井朋子・今成真理子ピアノリサイタル(長谷川紀子)

メッセンジャーシリーズ ~市立劇場編~

どんだん太郎くん

このコーナーでは、市立劇場を定期的に利用して練習している団体を紹介します。市立劇場大ホールの入り口にある、日本に2体しかない彫刻「どんだん太郎」(お客さんがどんだん来るように、とら意味。)から名前をつけました。

さて、今回紹介する団体は、長岡ファミリーダンス愛好会です。

Q. どのような活動をしている団体ですか?

A. 社交ダンスの団体です。練習を中心に活動しています。団体設立から今年で15年。市立劇場を利用する練習は今年の4月で丸14年になりました。

Q. 会員は何名くらいですか? どのような方が所属していますか?

A. 44名です。40代~70代の会員で構成されています。ご夫婦で参加される方もいらっしゃいますし、遠くは小千谷から参加されている方もいらっしゃいます。

Q. 月にどれくらい練習していますか?

A. 毎週水曜日に市立劇場の小ホールで練習しています。

長岡ファミリーダンス愛好会



Q. どのような練習をしていますか?

A. 前半30分は音楽を流しながらのフリータイム(自主練習)、後半90分は先生にアドバイスを受けながらの練習になります。

Q. 入団したい場合はどうしたら良いですか?

A. まずは気軽な気持ちで見学にいらしてください。直接、市立劇場小ホールへどうぞ。

Q. 最後に一言お願いします。

A. ファミリーダンスという名前のおおきくおもしろく・楽しく・和気あいあいと練習しています。会員募集中なので若い方からもどんだん参加していただきたいです。



はつと練習されている姿がとても印象的でした。見学希望の方は、一度練習日程を市立劇場にお問い合わせください。

(担当A.Y.)

メッセンジャーシリーズ

第12回 😊 ボイスくん 😊

公演のアンケート担当職員の声をお届けします。

3/4(土) 人形劇団むすび座「西遊記」

<来場者数:459人 アンケート回答数:55人>

- ・12~13年前、埼玉で観てまた来たいと思っていました。スケールアップしてて素ばらしかったです。当時幼児だった長男が高校生になり「少し覚えてる」と笑顔でいい表情をみせてくれました。ありがとうございました。(女性/長岡市以外の中越地方)
- ・テレビより、迫力があってすごかった。今度は友達を連れて見に来たい。(男児8歳/長岡市内)
- ・縄で数字を作ったり、きんと雲が会場を飛んだりしてすごかったです。(女児10歳/長岡市内)
- ・今の子ども達に、大好きな西遊記を通して命の大切さ、優しさ、思いやりが少しでもに残ってくれることを祈っています。(女性/長岡市内)
- ・創意に満ちた演出、演技。紐芸、軽業などを取り入れ、客席を広く使った演出に感心。何より先子ども達の心を掴んでいたことに感動。子ども向け演劇には秀抜。(下越地方)

今、テレビドラマでも大人気の「西遊記」ですが、悟空が会場内を走り回ったり、きんと雲が客席の上を飛んだり、テレビでは味わえない迫力が会場は盛り上がりました。2時間と長い公演でしたが、子ども達は時間が経つのを忘れ、夢中になって楽しんでいました。(担当K.Y.)



3/7(火) 演劇公演「めあと 失婦犯罪」

<来場者数:307人 アンケート回答数:75人>

- ・ケースは違っても、夫婦の会話は私たちと同じと思いました。演劇は数年ぶりでも楽しみにしていましたが、本当に笑って涙が出ました。(60代女性/長岡市内)
- ・今回の公演は子ども連れが多く、笑う場面では子どもと一緒に笑えてとても楽しかった。(30代男性/長岡市内)
- ・片桐さんのユニークなキャラと、辺見さんの芯の通った女性と、昇太さんの普通にいそげなキャラ設定が絶妙で良かったです。(40代女性/長岡市内)
- ・人間味あふれる演技。普段の生活の雰囲気がとても良く出ていた。(20代男性/長岡市内)
- ・時折心がざわざわしました。当たり前ですが、セットが本格的でしっかりしていて怖かったです。少しだけ泣きました。キレイでした。(10代女性/長岡市内)
- ・舞台を見るのは初めてでした。最高におもしろかった。初めて見るのがこれ良かった。泣いたり笑ったり、いっぱい色んな涙が出ました。(30代女性/長岡市内)

家一軒を再現した舞台セットはとて迫力がありました。穏やかで静かで淡々としたストーリーが、3人の個性派の出演者によって、飽きのこない深みのある芝居になっていました。ホールの外で作業をしているときに時折聞こえる笑い声がとても楽しく、気持ちにさせてくれました。(担当M.A.)

リリックホールの公演 4 月

4月の休館日は4月10日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
2(日)	石井朋子、今成真理子ピアノリサイタル 出演：石井朋子 今成真理子 曲目：ショパン/ソナタ2番、ラマニ/ソナタ2番、モーツァルト/ソナタ ほか	14:00～16:00	コンサートホール	全席自由 一般 2,000円 学生 1,500円	長谷川 0258-29-6029	リリックホール 市立劇場
2(日)	L i c S P O R T S D A N C E W O R K S 2006 ～HEART BEAT～ JAZZ、Girls、Hiphop、BREAKIN'、KID'S	13:00～15:00 17:30～19:30	シアター	全席自由 1,500円	リックスポーツ 0258-33-6136	
5(水)	平成18年度長岡造形大学入学式	11:00～12:00	コンサートホール	関係者のみ	長岡造形大学 0258-21-3311(総務課)	
8(土)	雪国植物園開園10周年記念事業 基調講演「柳生博の花鳥風月の里山」ほか 出演：俳優 柳生博、長岡造形大学理事長 豊口協 雪国植物園園長 大原久治、長岡市長 森民夫	14:00～17:30	シアター	全席自由 入場無料	(社)平成令終会、長岡市 長岡商工会議所地域振興課 0258-32-4500	
9(日)	三美会 ピアノ・エレクトーン発表会	14:00～16:30	コンサートホール	全席自由 入場無料	三美会 0258-22-1880(星野)	
14(金)	パンベルク市立音楽学校 弦楽コンサート 世界に知られる『パンベルク交響楽団』。その本拠地であるパンベルク 市で音楽を学ぶ14才から20才の生徒が演奏します。	19:00～20:30	コンサートホール	全席自由 入場無料 (整理券が必要です)	(財)長岡市国際交流協会 0258-39-2714	
16(日)	すみれの会発表演奏会 出演：幼児から大学生、大人 曲目：リスト/バラード2番、ショパン/幻想ポロネーズ ほか	12:00～16:00	コンサートホール	全席自由 入場無料	すみれの会 住吉俱子 0258-33-2925	
22(土)	越後の伝統芸能 警女唄 ～小林ハルからのメッセージ～ 内容：第1部 弁天様のまつり、妙音講と警女唄公演 第2部 シンポジウム「警女と警女唄伝承」	13:00～17:00	シアター	全席自由 1,000円	長岡市芸術文化振興財団 事業課 0258-29-7715	リリックホール 市立劇場
23(日)	高橋信行門下生おさらい会 出演：長岡市、小千谷市に在住の幼児から大人までの皆様方 曲目：わらべ唄からショパンまでの名曲の数々	13:30～16:30	コンサートホール	入場無料	高橋音楽教室 0258-35-3467	
23(日)	詩吟神風流春季中越大会 出演：中越管内詩吟神風流愛好者 内容：漢詩・和歌の吟詠、剣詩舞	9:00～16:00	シアター	全席自由 入場無料	詩吟神風流松吟会 0258-46-2239(小山神原)	
29(土)	第29回内宮ピアノ教室演奏会 (祝)ピアノ、和と特別出演コンクール入賞のバリエーション、フルトの演奏など園児から 大学生一般まで。ベートーヴェン、ショパン、モーツァルト、ラマニ、リストの作品など。	10:00～12:00 12:30～17:30	コンサートホール	全席自由 入場無料	内宮ピアノ教室 0258-33-3663	
30(日)	第25回長岡少年少女合唱団定期演奏会 曲目：虫の絵本、唱歌の四季、ドイツのこどものうた～森の妖精 ちいちゃんのかげおくり/あまんきみこ原作 ほか	14:00～16:00	コンサートホール	全席自由 入場無料 (整理券が必要です)	長岡少年少女合唱団 0258-27-2851(中村)	リリックホール 市立劇場

託児室あり 終演バスあり 3月20日現在

市立劇場の公演 4 月

4月の休館日は4月17日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
1(土)	長岡市制100周年記念式典 内容：長岡フェニックス合唱団による新市歌の披露 新姉妹都市、著名人、子どもたちからのメッセージ (できるだけ公共交通機関をご利用ください)	14:00～16:00	大ホール	入場無料 (先着500人程度)	長岡市企画課内 長岡市制 100周年記念事業実行委員会 0258-39-2204	
5(日)	平成18年度長岡技術科学大学入学式 (9時30分までにご入場ください)	10:00～11:00	大ホール	関係者のみ	長岡技術科学大学総務課 0258-47-9196	
9(日)	長岡市制100周年・合併記念 NHKのど自慢	11:45～13:30	大ホール	当選者のみ・入場無料 (申込は3/23必着)	NHK新潟放送局・長岡市 長岡市芸術文化振興財団 0258-33-2211	
14(金)	民音タンゴシリーズ 37 プエノスタンゴ 哀愁と情熱のプエノスアイレス	18:30～20:30	大ホール	一部指定 5,700円	M I N - O N 新潟 025-244-3997	
16(日)	2006 民謡民舞の祭典 民謡民舞の発表会 出場者130名	12:00～17:00	大ホール	全席自由 1,500円	長岡市民謡連盟事務局 0258-34-4635	

託児室あり 終演バスあり 3月20日現在

公演の詳細については、主催者へお問い合わせください。予定が変更になる場合もあります。託児室のご利用を希望される方は、事前に主催者へご連絡ください。
入場料は前売りのお値段です。当日券については主催者へお問い合わせください。(当財団自主事業の当日券は500円増となります。)
お知らせ欄の印は、リリックホールまたは市立劇場でチケットをお取り扱いしている公演です。その他のプレイガイドについては、主催者へお問い合わせください。

リリックあそびの国2006
実行委員募集

毎年恒例 夏休みの子ども向けイベント「リリックあそびの国」の実行委員を募集します！
あそびに来る人も作る人もワクワクしちゃう楽しい思い出を一緒につくましょー 学生さんお母さん
もどんどん応募ください「リリックあそびの国」は5周年を迎えます。この特別な「リリックあそび
の国2006」を、今まで以上に一緒に盛上げてみませんか！
詳細は(財)長岡市芸術文化振興財団(リリックホール内)まで

施設使用申込開始日のご案内

平成18年5月1日(月)午前9時までに、各事務室へおいで下さい。

リリックホール		長岡市立劇場	
コンサートホール・シアター	平成19年 5月分	大・小ホール	平成19年 5月分
第1～10スタジオ	平成18年 8月分	大・中・小会議室	平成19年 5月分
		大・小ホール練習使用	平成18年 8月分

施設の保守点検 自主事業などで利用できない日もあります。詳しくは各事務室へお問い合わせください。

整理券配布中

第25回 長岡少年少女合唱団定期演奏会

春風にのせて子どもたちが贈るハートフルタイム

日時：4/30(日)14:00開演
会場：リリックホール・コンサートホール
入場無料：要整理券
指揮：中村美智子 ピアノ：坂内美帆
演出：JFBスタジオかむろ真鶴 佐藤幸子
曲目：児童のための合唱組曲「虫の絵本」
(作詞：まど・みちお、作曲：吉岡弘行)
児童合唱組曲「ちいちゃんのかげおくり」
(原作：あまんきみこ、構成・作詞：江藤康子、
作曲：高山惇)ほか
プレイガイド：リリックホール、市立劇場、
ながおか市民センター
主催：長岡少年少女合唱団
共催：(財)長岡市芸術文化振興財団
後援：長岡市、長岡市教育委員会、長岡市音楽文化協会